

## 令和4年度 公益社団法人坂東市シルバー人材センター事業報告

令和4年度は、昨年度同様、一部コロナ禍の影響があったものの、その回復の兆しが見える年度となりました。また、シルバー事業は、超高齢社会が急速に進展する中、元気な高齢者が地域社会の課題解決の担い手となる重要なものとなってきております。

このような中、坂東市シルバー人材センターは、茨城県及び坂東市等の各関係機関のご協力により、受託事業及び派遣事業の拡大を図って参りました。

事業状況について、シルバー事業の普及啓発と会員の増加を目標に取り組みました。仕事の受注量については、コロナ禍の影響も若干残りましたが、受注金額では、前年比で約8,400千円の増(+4.0%)となりました。会員拡大については、社会情勢の変化もあり、茨城県内また全国的にも会員数の減少が続いており、当センターの状況も16名の減少となっているところです。また、財政面では、令和5年10月から施行となる「インボイス制度」への対策について、県内の各拠点との調整を図って参りました。

全体的には、前年度の発注額を上回りましたが、コロナ禍前の実績(令和元年度)までは回復していない状況です。しかしながら、成果については、公共機関・市内各事業所・市民等において、当該シルバー人材センターへのご理解と信頼、実績について一定の評価をみることができました。

今後も、コロナ禍の影響は続くもの懸念されていますが、感染対策などに十分留意し、シルバー人材センターの理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、シルバー会員の方々が積極的に参加できるセンターを目指して参ります。

### 事業報告

#### 1. 会員の状況

項目	男性	女性	合計
令和3年度末会員数	316	163	479名
令和4年度内入会者	37	13	50名
令和4年度内退会者	44	22	66名
令和4年度末会員数	309	154	463名

会員数について16名減少し、年度末会員数463名となっています。

尚、入会説明会には74名が参加し、内50名の方に入会いただきました。

#### 2. 事業実績(請負及び派遣事業合計)

項目	令和3年度実績	令和4年度実績	前年比
受注件数(件)	2,430	<b>2,525</b>	+95
受注金額(円)	210,091,516	<b>218,536,493</b>	+8,444,977
就業延人員	41,053	<b>41,693</b>	+640
就業実人員	350	<b>354</b>	+4
就業率	73.0%	<b>76.4%</b>	+3.4%

### 3. センター運営関係

○公益法人立入検査実施（10月） 検査員：茨城県労働政策課

公益法人認定法により、3年毎に行われる検査であり、定款や事業計画に基づき適正な法人運営がなされているか書類の確認および、事務局長・職員とのヒアリング実施。

【指導結果】— 主な指摘事項なし

○経理事務指導実施（12月） 指導員：茨城労働局

センターの事務事業について、適正に取扱われているか各種会計帳簿・支払関係証拠書類についての確認および、指導実施。

【指導結果】— 主な指摘事項なし

○各種研修会等への参加

【県連合会等】

- ・6月 インボイス制度説明会（水戸市）
- ・10月 適正就業担当者会議（オンライン）
- ・11月 会員拡大研修会（水戸市）
- ・11月 派遣事業担当者会議（水戸市）
- ・2月 事務局長及び会計経理担当者会議（水戸市）

【県西ブロック】

- ・11月、県西ブロック総会（筑西市）
- ・11月 県西ブロック役職員研修会（筑西市）※安全適正就業について

### 4. 安全就業の推進

安全委員会を組織し、シルバー会員の安全意識の向上と、就業時の事故防止を提示して、活動を行う予定でありましたが、令和4年度もコロナ禍のため、一部の講習会等は開催できなかったものの、委員会活動については、会報等による安全対策の周知や感染症対策の啓発となりました。

【令和4年度の主な活動】

- ・7月 茨城県シルバー人材センター安全就業推進大会参加
- ・11月 キャリアアップ接遇講習会（岩井福祉センター）
- ・1月 キャリアアップ運転講習会（岩井自動車学校）

【令和4年度の事故発生状況】

- ・傷害事故 2件
- ・賠償事故 0件

### 5. その他

毎年開催しているボランティア活動についても、各種イベントが中止となったため、実施できませんでした。今後はコロナ禍の影響も鑑み、実施できる活動を検討して参ります。